

釧路沖を震源とする地震について(第4報:最終報)

- ※ これは速報であり、数値等は今後変わることもある。
- ※ この地震の災害情報はこの報告をもって最終報とします。

1. 本省及び地整等の体制について

国土交通本省	11月29日	3:32	警戒体制
		18:30	注意体制
	<u>11月30日</u>	<u>12:00</u>	<u>体制解除</u>

北海道開発局	11月29日	3:32	警戒体制
		18:30	注意体制
	<u>11月30日</u>	<u>12:00</u>	<u>体制解除</u>

北海道運輸局	11月29日	3:32	警戒体制
		5:00	注意体制
		<u>17:00</u>	<u>体制解除</u>

2. 地震概要

- 発生日時 平成16年11月29日 3時32分頃
- 震源地 釧路沖(北緯42.9度、東経145.3度)
- 震源の深さ 約50km
- 地震の規模 マグニチュード7.1
- 各地の震度(震度5以上)
 - 震度5強 弟子屈町美里 釧路町別保 別海町常盤
 - 震度5弱 新冠町北星町 静内町ときわ 更別村更別 釧路市幸町 厚岸町尾幌
- 津波注意報
 - 3:36発表(北海道太平洋沿岸東部)根室市で10cmが観測された。
 - 4:50解除

3. 国土交通省の対応

- 国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める
- 所管施設等について点検を実施
- 北海道開発局の災害対策ヘリコプター「ほっかい」号による現地調査を実施(11月29日)

4. 人的被害(消防庁調 11月30日 9:30現在)

- 傷病者24名(重傷3名、軽傷(症)21名)

5. 所管施設等の状況

- 河川(11月30日 14:00現在)
 - ・直轄河川、補助河川ともに一次点検、二次点検終了
 - 【直轄河川】

- ・釧路川水系釧路川 ～ 低水護岸の縦断的亀裂（幅=5cm、L=15m）
- ・釧路川水系釧路川 ～ 高水護岸の天端部沈下（沈下高=15cm、L=5m）

【補助河川】

- ・静内川水系静内川 ～ 低水路階段護岸天端部の目地開口（幅1～1.5cm、L=50m）

○土砂災害(11月30日 14:00現在)

- ・被害情報なし

○道路(11月30日 14:00現在)

- ・高速道路については、道東道全線が点検のため一時通行止めとなったが、現在通行止め解除

○鉄道(11月30日 14:00現在)

- ・次の線区で、始発から一時運転を中止し線路を点検した結果、異常がなかったため、全ての線区で運転を再開
30日14時現在、運転中止区間はなし
JR北海道：根室線、釧網線
ちほく高原鉄道：ふるさと銀河線

○航空(11月30日 14:00現在)

- ・釧路空港等被害情報なし 通常運用中

○港湾(11月30日 14:00現在)

- ・釧路港(管理者釧路市) 異状なし
- ・十勝港(管理者広尾町) 異状なし
- ・根室港(管理者根室市) 岸壁の一部にクラックや段差が発生
岸壁背後用地に液状化発生
- ・霧多布港(管理者浜中町) 臨港道路の一部にクラックと段差が発生
- ・えりも港(管理者えりも町) 異状なし
- ・浦河港(管理者浦河町) 異状なし

○高速バス(11月30日 14:00現在)

- ・運休等なし

○海事(11月30日 14:00現在)

- ・被害情報なし

○観光(11月30日 14:00現在)

- ・被害情報なし

○下水道・公園(11月30日 14:00現在)

- ・被害情報なし

問合先:河川局防災課災害対策室 田村 代表: 5253-8111 内線35-832 直通: 5253-8461
